

感染拡大防止のための取り組みについて（大会運営ガイドライン）

このガイドラインは、新型コロナウイルス感染症のまん延・拡大が危惧される中で、安心・安全な大会運営を行うために作成したものである。

チーム関係者および保護者を含むすべての大会関係者は、本ガイドラインの記載内容を正確に遵守しなければならない。

1. 大会前における対応

・参加チームの選手、保護者、ベンチスタッフおよび大会関係者は、大会3日前～大会当日において、体調管理を実施し、以下に該当しないこと。

また、「健康チェックシート」への記入を行うこと。

37.5℃以上の発熱、咳やのどの痛み等、倦怠感、息苦しさ、臭覚・味覚異常、
新型コロナウイルス陽性者との濃厚接触、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方、
海外渡航・在住者との濃厚接触

※ 上記に該当した際は、U12部会長へ連絡することとし、大会に参加の配慮をお願いします。

2. 感染拡大防止のための取り組み

- ・ 無観客とする。（入場制限をする）
- ・ 体育館に入館する際は、必ず検温して入ること。
- ・ チームの入館は、淡色チームが試合開始時間の60分前、濃色チームが試合開始時間の50分前とする。なお、T.Oチームは、30分前とする。ただし、1試合目のT.Oチームの保護者の方（2名）は、受付担当となるので、体育館開場時間に入館をお願いします。（選手およびその他の保護者は、車等で入館時間まで待機とする）
- ・ 受付担当者は、マスクを着用して、使い捨ての「手袋」「フェイスシールド」を着用すること。（各チームで準備すること）
- ・ 特に指導者・保護者の方は、「アゴマスク」ではなく、しっかりと着用してください。
- ・ T.O席では、使い捨て「手袋」「フェイスシールド」の着用をお願いします。（各チームで準備すること）
※機器類へ消毒液をかけての消毒作業は不要です。（除菌シートでの消毒を行う）
- ・ T.O、ベンチ座席は試合終了後、各チームごとにアルコール消毒の上、速やかに会場から退館してください。（各チームで除菌消毒液を準備すること）
- ・ オフィシャルは、原則勝者チームとする。次の試合がある場合は、そのまま体育館に居ることは可能である。（オフィシャルの無い敗者チームは、速やかに退館する）
- ・ 館内での食事については、間隔を空けて、密を避けて、会話をしないでとってください。
- ・ 出入口、本部、T.O席に手指用除菌消毒液を設置する。
- ・ ベンチでの座席を多めに設置し、なるべく密接状態を作らないようにする。
- ・ 試合終了後に、換気を行う。
- ・ 次チームのハーフタイムでのアップは行わない。その代わりに、試合間の時間を長めに取る。
- ・ 手洗い場所、トイレなどについては、半日に1回消毒をする。
- ・ 審判員は、「レフリーマスク」および「ホイッスルカバー」を着用すること。

3. 感染拡大防止のためのお願い

(1) 提出物について

- ・ 大会初日に「参加同意書」を大会本部まで提出してください。
※なお、上記書類が提出されない場合は、大会に参加することはできません。
- ・ 「健康チェックシート」(2部)を記入して、必ず大会受付まで提出してください。(各日)
(来館者全員分：選手、保護者、帯同審判員)

(2) 入退場について

- ・ 体育館に来館される方は、入館前(自宅などにて)必ず検温をし、37.5℃以上の場合は、入館を控えてください。各チームにて必ず選手・指導者・保護者の体調のチェックをお願いします。
- ・ また、入館時は各自マスク着用と手指の消毒をお願いします。
- ・ 入館される方(選手・保護者・スタッフ)は、マスク着用と手指の消毒をお願いします。
- ・ ただし、コロナ感染が拡大となった場合、入場人数を減らすことがある。
- ・ 参加チームの入場人数は、最大34名までとする。

ただし、帯同審判およびコミッショナーで先に入場は可能とする。

- ① **選手** . . . **最大15名まで**(それ以外のメンバーは入場できない)
- ② **保護者** . . . **最大15名までとする。**(選手の世話やビデオ撮影を行う)
入替は不可。なお、1日ごとで変更は可能である。(帯同審判員を含む)
- ③ **ベンチスタッフ** . . **最大4名までとする。**(帯同審判員を含む)
ベンチスタッフとは、Hコーチ・Aコーチ・マネージャー・その他スタッフ

※選手が15名以下、ベンチスタッフが4名以下の場合でも、保護者を増やすことはできない。

- ・ リストバンドは、登録したベンチスタッフの人数および保護者の人数分を配布する。
リストバンドを付けていない場合は、入館できない。(使い回し・入れ替わりは不可)
なお、リストバンドを付けていない人がアリーナ観客席にいた場合、退館をして頂く。

(3) その他

- ・ 保護者の応援は、出来ない。(大きな声援等はしないでください)
応援マナーを守れない保護者の方は、退館していただく場合がある。
あくまで、送迎・選手の世話・除菌作業・ビデオ撮影等のためである。
(スカウティング目的の他チームの撮影は一切認めない。)
- ・ ウォーミングアップは、間隔を空けて、密接状態を作らないようにお願いします。
- ・ 試合に出る前、出た後には、自チーム内での手指の消毒をお願いします。
- ・ ベンチにいる指導者(スタッフ)や選手は、マスク着用をするとともに、プレイ以外の不要な接触を避けて頂きますようお願いいたします。(円陣やハイタッチ等)
- ・ 飛沫感染防止のため、ベンチ内(選手およびスタッフ)であっても声を揃えての応援や大声を出しての応援は控えてください。
- ・ タオル、ドリンクなどの共用はしないでください。
- ・ 更衣室を利用する際は、各チームが譲り合って時間差で利用するなど、3密を避けてください。

4. 連絡体制

- ・ 大会期間中、および終了後1週間以内には発熱や体調不良があった場合は、チーム代表者を通じて必ず大会本部(下記)まで連絡してください。

連絡体制

選手（保護者） ⇒ チーム代表者 ⇒ U12部会長 ⇒ 保健所
⇒ 県協会など

連絡先：石川県バスケットボール協会U12部会長 高本 茂樹(090-2120-9384)

5. 大会中止に関わること

- ・ 新型コロナウイルス感染拡大により、国および県や市において、「緊急事態宣言」や「自粛要請」が発令された場合、大会を中止することがある。
- ・ 大会の開催、もしくは運営を困難と判断した場合、大会を中止することがある。
- ・ **大会参加辞退チームが20チーム以上（男女関係なく）となった場合、大会を中止する場合がある。**

6. 感染者等の対応に関すること

(1) 感染者、濃厚接触者、感染疑い者、接触者（要観察者）の定義について

① 感染者とは

- ・ PCR検査、抗原定量検査または抗原定性検査で陽性と判定された者。
- ・ 感染者の発生日とは、症状が出始めた日とし、発症日が不明な場合は陽性と判定された検体採取日とする。

② 濃厚接触者とは

- ・ 濃厚接触者は、所轄保健所の判断による。

（参考1）新型コロナウイルスに関する一般向けQ&A（厚生労働省）における濃厚接触者の定義では、「感染が確認された方と近距離で接触あるいは長時間接触し、感染の可能性が相対的に高くなっている方」とされており、距離の近さと時間の長さを重要な判断要素として、「必要な感染予防対策をせずに手で触れること、または、対面でお互いに手を伸ばしたら届く距離（1m程度以内）で15分以上接触があった場合には濃厚接触者と考えられる。」とされている。

（参考2）石川県ホームページにおける濃厚接触者の定義は、感染者（患者）の感染可能期間内に、接触した方のうち、以下に該当する方となります。「1. 感染者（患者）と同居、あるいは長時間の接触（車内・航空機など）があった方」「2. 手で触れることのできる距離（目安は1メートル）で、必要な感染予防策（マスクなど）なしで15分以上接触があった方」「3. 適切な感染防護なしに感染者（患者）を診察、看護もしくは介護した方」「4. 感染者（患者）の気道分泌液もしくは体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高い方」とされている。

- ・ 濃厚接触者の発生日とは、感染者と接触した日とする。複数日の場合は、大会に最も近い日とする。

③ 感染疑い者とは

- ・ 健康チェックシートのチェック項目該当者、または、体調不調を認められた者を感染疑い者とする。ただし、健康チェックシートのチェック項目該当者であっても、次の（ア）、（イ）に該当するものは除く。

（ア） 医師や保健所等により感染者である可能性が低いと診断された場合

（イ） 全チェック項目のうち「同居家族や身近な知人で感染が疑われる方」のみ該当した者であり、かつ、感染が疑われる同居家族や身近な知人が、PCR検査または抗原定量検査により陰性と判定された場合、もしくは、医師により感染者

である可能性が低いと診断された場合

- ・ 感染疑いの発生日とは、健康チェックシートのチェック項目に該当があった日、または医師（看護師）により体調不調が認められた日とする。

④ 接触者（要観察者）とは

- ・ 濃厚接触者の陰性判定前および経過観察期間（7日間）中に、当該濃厚接触者にマスクなしで接触したものなど、②、③以外に感染が疑われる者。

(2) 出場チームについて

チームとは、Hコーチ、Aコーチ、マネージャー、その他スタッフおよび出場登録選手だけでなく、登録選手以外の部員とする。

(3) 出場選手・チームの参加判断基準について

- ① 原則、大会3日前（3日前～1日前）に体調の悪い選手・スタッフがいる場合、その選手・スタッフは大会参加を見合わせることにする。
- ② 大会当日、各選手並びに関係者は、自宅出発前に検温を行い発熱が無いことを確認すること。37・5℃以上ある場合は、大会参加を見合わせることにする。
- ③ 感染者（陽性者）が発生した場合、当該選手は出場自粛とする。チーム参加については、下記の判断基準表を参考にして、保健所等の指示に従い、チーム代表者の判断によるものとする。また、その他、感染疑い者が発生した場合や、同居者や家族が陽性者・濃厚接触者となった場合など、チームおよび本人の参加についても、下記判断基準表を参考に保健所等の指示に従い、チーム代表者の判断によるものとする。
- ④ 以下に、出場チームの参加可否判断基準表を示す。

	15 日前 以前	2 週間前 ～6 日前	5 日前 ～4 日前	3 日前 ～1 日前	大会参加 初日	大会参加 2 日目
チーム内で感染者が発生した場合	□	▲ 1	▲ 1	×	×	×
チーム内で濃厚接触者が発生した場合	□	□	▲ 2	▲ 2	×	×
チーム内で感染疑い者が発生した場合	□	△	△	▲ 3	▲ 3	▲ 3
チーム内で接触者が発生した場合	○	○	○	○	○	○

□： 感染者・濃厚接触者・感染疑い者は、医師・保健所などから感染者である可能性が低いと判断され、体調不良がない場合、(PCR 検査等による陰性判定でも可) のみ出場可能とする。これらを除くチーム全員が大会 2 週間前からの健康チェックシートで体調不良が認められない場合は出場できる。

○： 大会参加日におけるチーム全員の状態が、体調不調解消後に薬剤服用なしで3日以上（大会参加初日を含めない）経過し、大会参加日に健康チェックシートのチェック項目に該当がなければ参加可能。

- △： 感染疑い者を除くチーム全員が、大会3日前から症状がない場合は参加可能とする。
感染疑い者は、医師が感染の可能性が低いことを診断、または、PCR 検査等により陰性判定が確認された場合のみ参加可能とする。
- ▲1： 感染者は参加辞退とする。ただし、感染者を除くチーム全員が大会参加初日の3日前から症状がなく、保健所による調査等により、参加に支障がない場合は参加可能とする。
- ▲2： 濃厚接触者は参加辞退とする。ただし、濃厚接触者を除くチーム全員が大会参加初日の3日前から症状がなく、保健所による調査等により、参加に支障がない場合は参加可能とする。
- ▲3： 感染疑い者は参加辞退とする。ただし、感染疑い者を除くチーム全員が大会参加初日の3日前から症状がない場合は参加可能とする。
- ×： 原則、参加辞退とする。ただし、以下の場合は、該当するチームメンバーのみで参加可能とする。
- ① 大会参加日が感染状況による臨時休業でないこと。
 - ② チームメンバーの所属小学校において、学校閉鎖や学級閉鎖でないこと。
 - ③ 感染者・濃厚接触者が発生した日より3日前から、感染者・濃厚接触者と一緒に活動していないチームメンバーであること。また、そのチームメンバーの全員が大会参加初日の3日前から症状がないこと。

(一社)石川県バスケットボール協会U12部会